

## 平成25年度倉敷市立自然史博物館協議会 議事録（要旨）

開催日時) 平成25年7月26日(金) 14時～16時

開催場所) 倉敷市立自然史博物館連絡室

協議事項) 平成24年度事業報告について  
平成25年度事業について  
その他

出席委員) 榎本敬会長, 鴨井香織委員, 河邊誠一郎委員, 草地功委員, 小橋理絵子委員, 佐藤國康委員, 島岡浩恵委員, 園田昌司委員, 地職恵委員, 藪田尊典委員

欠席委員) なし

事務局) 井上正義教育長, 坂田卓司生涯学習部長, 天本隆士館長, 江田伸司主幹, 狩山俊悟主幹, 奥島雄一主任, 石井陽子副主任, 武智泰史副主任

傍聴者) なし

### 議事録（要旨）

#### 1 開会

#### 2 開会あいさつ

井上正義教育長

#### 3 新任委員のあいさつ

藪田尊典委員

#### 4 委員・職員自己紹介

#### 5 協議

##### (1) 平成24年度事業報告について

(事務局) 24年度館報を資料として展示事業・調査研究事業・資料収集保管事業・教育普及事業・庶務について報告。続いて24年度決算について報告。

会 長：質問・意見等があればお願いします。

(委 員) 質問・意見などなし。

会 長：平成24年度事業報告については異議なく了承されたものと認める。

## (2) 平成25年度事業について

(事務局説明) イベントカレンダーを資料として、特別展、特別陳列、自然観察会、各種教室、自然史博物館まつりなどを中心に説明。引き続いて、6月補正予算要求で認められた「脊椎動物標本の作製とボランティアの養成」、「倉敷まちかど博物館(出前展示)」について、および、25年度予算の説明。

会 長：質問・意見等があればお願いします。

委 員：カワセミを2回見つけた。人工巣穴を使って繁殖を手助けしたらどうか。

事務局：必要があれば検討したい。

委 員：倉敷まちかど博物館(出前展示)は、平素、倉敷市立自然史博物館へ来ている人以外の方にも博物館への関心を持たせる試みであり、よいことだと思う。

会 長：平成25年度事業については異議なく了承されたものと認める。

## (3) その他

会 長：その他、質問・意見等があればお願いします。

会 長：特別展「昆虫とあそぼうよ」を観覧する人が多い。成功だと思う。倉敷市立自然史博物館は西日本の自然史博物館として、大阪市立自然史博物館、北九州市立自然史博物館に次いで3番目に誕生した。大阪市立自然史博物館、北九州市立自然史博物館は予算規模が大きい。特別展の予算については北九州市立自然史博物館は約1億円の予算で実施している。倉敷市立自然史博物館は予算規模が小さくほとんど手作りでやっているが、それでは学芸員の負担が大きいのではないか。この負担を予算を増やすことで軽減できないか。

また、収蔵庫がいっぱいでは標本を取り出すのに手間がかかる。収蔵庫を10倍の大きさにできないか。長期計画はあるのか。

事務局：収蔵庫については、市民の方々から信頼を得て寄贈を受けた貴重な標本が収まりきらず廊下に置かれている状況である。大高に仮収蔵庫があるが、できるだけ近い所に収蔵庫を確保したいと考えている。しかし、今のところ具体的な計画はない。

特別展については学芸員の負担が大きくなっている。昆虫と触れ合うコーナーでは常に誰かが付いていないといけませんが、そのための人件費は要求通りには認めてもらえなかった。ボランティアの方々のご協力で何とか進めている。

委 員：収蔵庫の問題については、みんなで意見を出して解決していかないといけない。現在の中央駐車場を改造して収蔵庫の確保を図っていく方法もあるのではないか。また人件費もなかなか認めてもらえないが少しずつでも前に進めていただきたい。

## 6 閉会あいさつ

坂田卓司生涯学習部長：本日はご出席いただき、貴重なご意見をいただいた。期待に応えられるように努力していきたい。

7 閉会

(事務局) これにて平成25年度倉敷市立自然史博物館協議会を終了する。

協議会終了後、第1収蔵庫と特別展「昆虫とあそぼうよ」を見学。

以上の議事録を、平成25年7月26日開催の平成25年度倉敷市立自然史博物館協議会議事録(要旨)とすることに同意します。

平成25年 7月26日

倉敷市立自然史博物館協議会

会 長 榎 本 敬

